



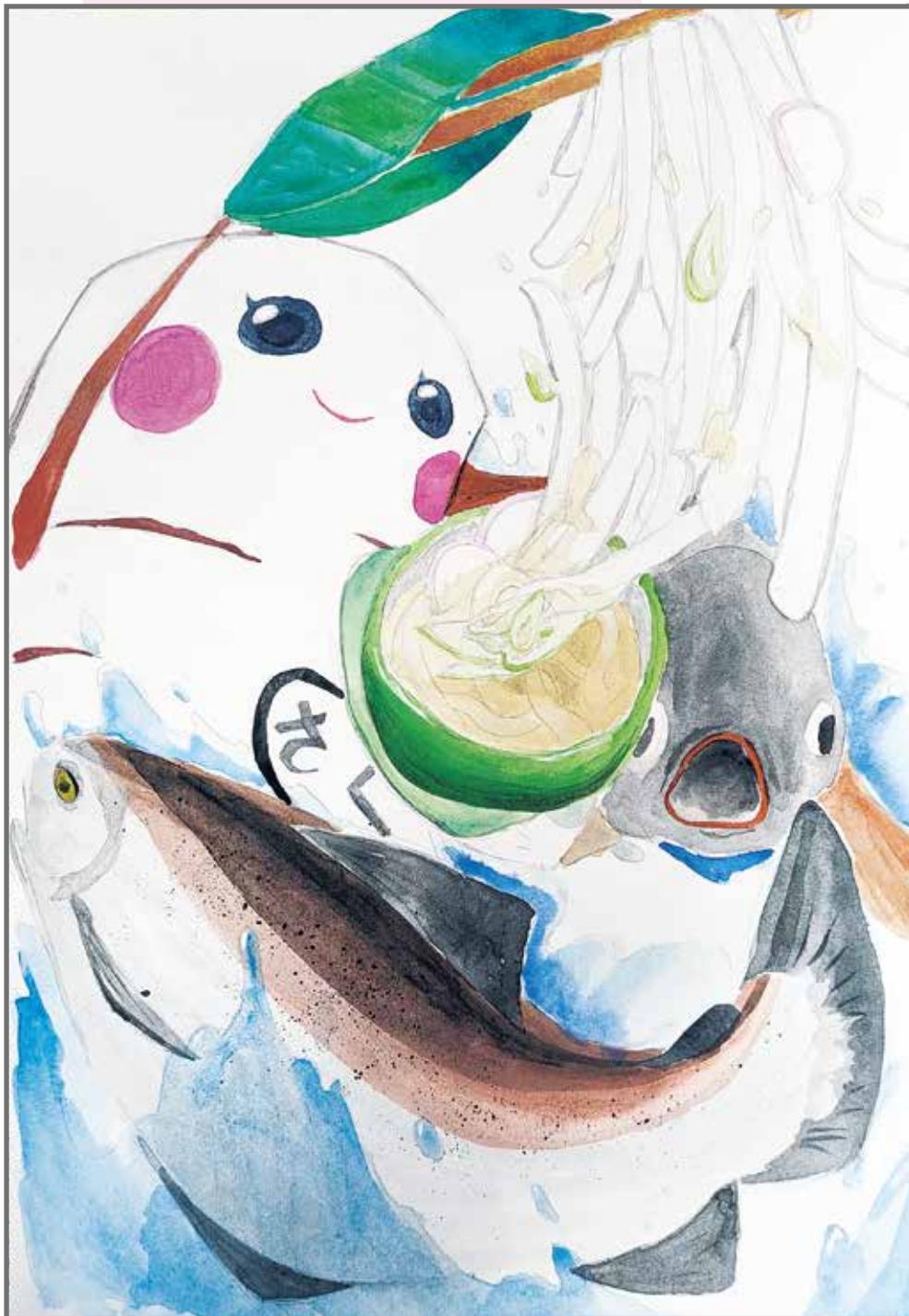
令和6年4月25日

第 76 号

さくほ

2024 4

議会だより



令和5年度3月
佐久穂中学校9年生美術作品
「私の出身地はね」

はぎわら みさと
萩原 美里さん

(佐久平総合技術高等学校 農業科 1年)

佐久穂といえば給食にも出されていた「さくほーめん」。その「さくほーめん」を中心に、しらかばちゃん・信州サーモン・佐久鯉を配置しました。仕上げるまでの時間が少なかったこともあって、全体を仕上げるのに苦労しました。

今、私は高校に進学したてで、どの部活に入ろうか悩んでいるところです。（4月8日現在）中学のときも美術創作活動部だったので、美術部に入ろうか、それとも将来のために畜産部に入ろうか・・・新しい世界に入って楽しい悩みごとでいっぱいです。

3月定例会

令和6年度一般会計にみる
21の事業 P 3

一般質問 8名

災害への取り組み対応は
危機管理について 他
..... P 4～9

議会改革特別委員会報告

議員定数削減が可決 … P 14

発行：佐久穂町議会

議長：石井 正行

編集：議会広報特別委員会

〒384-0697

長野県南佐久郡

佐久穂町大字高野町569

TEL.0267-86-2556

印刷：キクハリンク有限会社



さくほ議会
Facebookもチェック

さくほ議会 Q 検索



3月 定例議会

町長招集あいさつ ピックアップ

2月5日から6日にかけての大雪により町内では25棟の農業用パイプハウスの倒壊が確認されており、営農再建支援として250万円程度を補正計上いたしました。

2月下旬の雨氷と積雪被害は町道18路線で倒木等による一時的な通行止めが発生しました。

本年1月1日に発生した「能登半島地震」の被災地支援のため職員を1月中旬から10名程度、延べ50日余り派遣してまいりました。当町には、災害対応経験者や医療福祉専門職の派遣要請が続きました。今後も長野県や関係機関と連携をしてその支援に可能な限り協力をしてまいります。

10月に発生しました「USBの紛失事象」につきまして、直ちに事態が動く見通しが立たないことから、今回の不祥事は組織における情報管理体制の不備に原因があるものとし、その整備に責任のある私と副町長の給料の減額の関係条例改正の提案と関係職員の行政処分を決定いたしました。

行政の動向

(総務課)

- 佐久穂町交番の竣工予定は3月27日で、業務開始は4月1日を予定しております。国道141号と庁舎進入路の交差点改良工事は次年度以降となります。
- 旧八千穂中学校体育館は、「(株)黒澤酒造」と売買契約を結び、今年度での引き渡しを進めており、町は土地境界の確定測量、分筆登記、所有権移転登記を進め、3月末完了予定です。次年度は旧体育館の周辺整備を進めてまいります。

(総合政策課)

- セイコーウォッチ(株)様が植樹等の費用を負担することで育成される白樺林をカーボンオフセットに活用する内容の協議が整い、3月21日に「森林(もり)の里親協定書」の締結式を行います。

(健康福祉課)

- 「佐久穂町老人福祉計画・佐久穂町第9期介護保険事業計画」を策定しました。

(産業振興課)

- 「佐久穂町物価高騰対策チケット2023」を町民の皆様にお届けしました。

(建設課)

- 道の駅の建設工事は順調に進んでおり、2月中旬には国土交通省から、正式に「道の駅 八千穂高原」として登録されました。また、中部横断自動車道に3箇所、国道299号に4箇所、国道141号に4箇所の道の駅の標識表示を、国と長野県で設置していただきました。本年9月の開業に向けて、ハード、ソフトともに着実に進めてまいります。

(こども課)

- 2月26日にこどもセンターの新たな受託者選定のため、プロポーザル審査を行いました。現在、第1交渉権者と契約に向けた協議を開始しています。

(生涯学習課)

- 「奥村土牛記念美術館耐震工事」は竣工となり、今後4月20日のリニューアルオープンに向け、準備を進めてまいります。

(町立千曲病院)

- 4月より常勤の整形外科医が着任いたします。眼科の診療体制も充実し、4月から診療日を増やす予定です。当町だからこそできる少子高齢化対策として、引き続き診療体制の整備に努めてまいります。

令和6年度特別会計予算

国民健康保険特別会計

13億3934万円 **2.5%増**

介護保険特別会計

15億2700万円 **3.7%増**

住宅改修資金等貸付事業特別会計

648万円 **4.1%減**

住宅地造成事業特別会計

2553万円 **50.1%減**

老人保健施設特別会計

4億73万円 **35.9%減**

後期高齢者医療特別会計

1億7350万円 **10.4%増**

簡易水道事業特別会計

【収益的】 **2154万円**

【資本的】 **160万円**

農業集落排水事業特別会計

【収益的】 **1667万円**

【資本的】 **579万円**

佐久穂町病院事業会計

【収益的】 **19億3596万円** **9.1%増**

【資本的収入】 **2億561万円** **16.0%増**

【資本的支出】 **3億755万円** **9.0%増**

重要な資産の取得

- 生化学自動分析装置
- 全自動錠剤分包機
- 脊椎内視鏡
- 病棟ナースコール
- 栄養科システム
- など

合計 1億1247万円を予定

令和6年度一般会計予算にみる

21の事業

84億2500万円

前年度比8.8%減

佐久穂町脱炭素化推進事業

「温暖化対策実行計画」と「温室効果ガス排出量削減等のための施策」を策定、公共施設における照明のLED化の推進

新築住宅助成事業

町販売宅地の用地取得、省エネ住宅の新築等に対して補助の上限を引き上げ

【自然環境整備活用】

町産材利用補助金

町産材のカラマツ材や鉄平石の地産地消の推進

森と人づくりによる魅力ある地域づくり事業

千曲川上流域の産業・環境・教育の魅力ある地域づくり推進ビジョンを策定

森林管理制度

森林の手入れが進まない私有林の町による経営管理権の取得と森林整備

緊急浚渫(しゅんせつ)推進事業

町管理の準用河川の水底の土砂を取りのぞく工事

【道の駅】

「八千穂高原」と観光振興

道の駅整備事業

令和6年秋の開業に向けて道の駅整備事業を継続

かわまちづくり事業

道の駅と連携した大石川、千曲川一帯の景観、歴史、観光基盤を活かした「かわまちづくり」の推進

特産品開発支援事業

佐久穂町6次産業化支援事業補助金を継続し、特産品開発を支援

アウトドアアクティビティ創生事業

地域産業の振興と活性化を図るために、体験型観光メニューの事業化等への支援

【子育て教育】

児童福祉・子育て支援事業

「第3期子ども・子育て支援事業計画」「こども計画」の策定

保育料軽減事業

第3子以降保育料無償化に加え、県が行う保育料軽減事業を実施

小中学校の給食費無償化

子育て家庭支援のため、学校給食費補助を継続し無償化を実施

【公共施設整備活用】

旧八千穂中学校技術科棟解体工事等

旧八千穂中学校体育館を民間譲渡するため、技術科棟解体と落雪ガードフェンスの設置



公園管理事業

元気が出る公園テニスコート全天候型人工芝の張替えとバーベキュー施設の修繕

奥村土牛記念美術館事業

耐震工事終了にともなうリニューアルオープン

社会教育活動及び生涯学習館管理事業

開館20年となる生涯学習館の記念イベントの実施および中央監視システム、給水システム、トイレ等の改修工事の実施

文化財保護事業

ふるさと遺産収蔵館(むかたん)のトイレ改修工事の実施

【農業振興】

果樹農家研修事業

果樹農業研修生(地域おこし協力隊)の育成

ブルーンのブランド強化

佐久穂町産ブルーンのブランド化をさらに推進

農業用水のパイプライン化事業

農業水路の長寿命化、防災・減災事業の推進

委員会活動から ～委員会審査～

総務文教常任委員会

条例案6件、5年度補正予算案4件、6年度予算案4件、その他案1件、合計15件の審査を行い、すべての案件について全員賛成で原案通り可決すべきものと決しました。

総務課

問 防災行政無線個別受信機の購入台数150台とした根拠は。

答 電波方式が変わる可能性があり、現行のものを最低3年分備えておきたいと考えています。

問 羽黒下駅、八千穂駅での切符販売、キャッシュレス化の見込みは。

答 JR側が機械を入れてまでの形は難しいと思われます。



JR羽黒下駅

問 主要事業の一つに、役場周辺の宅地購入があるがその目的は。

答 現在、駐車場に不足があり、通行上の安全も確保したいので、駐車場として取得したいと考えています。

問 佐久穂町消防団の定員～条例の一部を改正する条例に関して、他市町村に転居しても活動できるということか。

答 他市町村との二重登録はできませんが、転居後も佐久穂町に登録し、活動できるようになります。

問 八千穂地区の光ケーブルの更新・補修が発生した場合に相当な経費が掛かると想定されるが将来的な計画はあるのか。

答 20年が経過しても支障なく使用されますが、検討はしていくべきと考えています。

こども課

問 保育園の人員配置、補正で人件費の予算を各園で減額しているが、その額にバラツキがある。その理由は。

答 募集しても集まらなかったため減額しました。またバラツキは時間的な雇用条件が様々だった事情によります。

問 こどもセンターの改修工事は何を予定しているのか。

答 こどもセンター照明のLED化工事が中心になります。

問 中込中学校の学びの教室のサテライト教室を佐久穂中学校に設けるとしたが、何らかの予算を組んでいるのか。

答 特別な予算はありません。教室の環境をととのえるため、中学校教育振興経費備品購入費77万円予算のうちの約10万円でパーティション2枚を購入予定です。

生涯学習課

問 トイレ改修工事、ウォシュレットに関して和式の便器はどうするのか。すべて洋式にするのか。

答 和式便器は依然として設置の要望もあるので一定数を残します。

問 図書館記念事業での記念品としての缶バッジの100個は少くないか。

答 御代田町の事例を参考にしました。不足の場合には、補正をお願いするなどします。

問 パソコンとデジタルカメラの機材について詳細は。

答 文化財記録に要する機材として、高解像度、ゆがみなど起こらない特殊なレンズを必要とします。

住民税務課

問 el-TAXの業務内容。

答 el-TAXは、地方税の手続きをインターネットで行うものです。これまで紙で送付した住民税の特別徴収納税通知書を電子化することも可能なシステムになります。

問 狂犬病予防の関係で啓発や注意喚起にかかる予算化はないのか。

答 保健所の管轄になるので考えていません。

問 佐久穂町犯罪被害者等支援条例について、佐久穂町オリジナルの部分はあるのか、判断基準はどうなるのか。

答 長野県内の一般的な内容となっています。県にも条例があり、警察への確認により判断することになります。

問 環境衛生費で令和5年度に実施した「再生可能エネルギー・ビギン策定」は終了したが、その結果は今後どのように展開していくのか。

答 温暖化対策実行計画（区域対策編）の策定へと続きます。脱炭素の関係は今後町全体を巻き込んでの話になります、今後は総合政策課で指揮を執り事業を展開していきます。

問 国民健康保険特別会計予算の保健事業費の中に、特定健診の未受診者に対する受診勧奨があるがどのように進めるのか。

答 未受診者約1000人をいくつかのグループに分け、それぞれのグループごとに響くような言葉で受診を促したいと考えています。

総合政策課

問 補正予算でのITアドバイザー委託料の具体的な業務内容は。

答 USBメモリー紛失に関する初期対応業務と中長期的なセキュリティ対策業務です。

問 政策アドバイザーの業務内容は。

答 副町長が所長となる政策研究所での補佐などをしています。

問 昨今の物価高騰の状況においてふるさと納税への影響は。

答 提供事業者の意向で、物価高騰に伴う返礼品の値段変更は可能です。



ふるさと納税サイトふるなび

問 かわまちづくり事業一般委託料の減額の理由は。

答 かわまちづくり事業の一環として余地ダム開放イベントを実施しました。その事業が予算と比べて少額で済んだためです。

佐久穂町交番 合同視察

委員会審査中の3月15日に長野県の事業である佐久穂町交番を視察してきました。

水害にも耐えられるように電気系統は2階を中心に配備されていました。また、佐久穂町産のカラマツや鉄平石などを利用した建物となっており、佐久穂町らしい交番となっていました。



佐久穂町交番視察

委員会活動から ～委員会審査～

経済福祉常任委員会

条例案12件、5年度補正予算案7件、6年度予算案7件、その他案2件、合計28件の審査を行い、すべての案件について全員賛成で原案通り可決すべきものと決しました。

建設課

問 宅地造成事業において、5年度も売れていないが、改善方法は考えているのか。
答 土地の鑑定評価をしたところ、現在の販売価格とほぼ同額でした。土地価格を下げての販売もできないことから、補助金の上乗せという形で販売攻勢を強めたく、新年度に向けて要綱を改正し、町の造成宅地についての補助の上限を1区画100万円から300万円にしたいと考えています。

問 新規事業のアスベスト飛散防止対策事業補助金の対象は。
答 町内の不特定多数の人が利用する、宿泊施設や商業施設等で民間事業者所有であっても、アスベスト除去に対し上限800万円（1事業者当たり33,000円/1m²）まで、町民の健康を守るための補助金となります。

問 農業用水路の新年度の取り組みは。
答 新規に大岳水路パイプライン化基本計画を策定します。また、継続で海瀬開田用水・大日向水路パイプライン化工事、八千穂農水長寿命化を進めます。

問 高野町用水の令和5年度予定の工事に着手しなかった理由は。
答 高野町用水については、栄保育園から千曲病院に向かっての開渠（かいきょ）部分について、洪水等の災害に備えるための工事を計画していました。そのための説明会を地権者・区長など、地元関係者の皆さんに何度もお集まりいただき、いく通りかの設計案をお示しさせていただきましたが、理解が得られなかつたため、工事を断念しました。そこで抜本的に洪水対策を見直すこととなり、新年度予算にその調査費を計上しています。

産業振興課

問 農業用パイプハウスの積雪被害に対する補助金（250万円）について、その対象の基準は。
答 今回の積雪被害については、大雪情報は無線放送をはじめテレビやラジオ等でも発信していました。よって積雪に向けて対策をし、出荷販売作物の栽培に使用していく、さらに園芸共済に10年間加入という条件があります。



雪によるビニールハウスの被害

問 果樹農業研修制度の新規圃場整備事業の内容は。
答 整備をする面積は、りんご20ha（町にて植樹）、ブルーン30ha（就農者にて植樹）で合わせて50haを計画しています。果樹栽培の後継者として入った地域おこし協力隊員の任期後の経営安定のために、3年間は町が農地を借りて整備をし、以降は就農者に移行する予定です。

問 アウトドアアクティビティ造成事業では、事業費の1/2以内、上限200万円の支援があるどのような事業をイメージしているのか。
答 屋外で行う、例えば自転車を取り扱って行うような新たな事業のソフト・ハード経費に対して町内事業者に限り、支援をして行きたいと考えています。

問 森林管理制度による事業内容は。

答 私有林で所有者自身では管理できず、町としても防災上対策をしなければならない場所を所有者に代わり森林環境税を使い、町で整備を進めるものです。事業規模は2か年で2haです。場所は国道299号沿いで、急傾斜地であり、すでに倒木等も発生しており危険な箇所です。防災対策や八千穂高原へ向かう観光客等への景観戦略も兼ねたものになります。

問 今後、森林管理制度の活用は。

答 費用対効果もあり、地形的に個人では対応できず、防災的・ライフライン的観点などから判断をしていきます。

千曲病院

問 新年度の医療体制は。

答 4月より常任の整形外科医師が1名着任し、7月にはもう1名着任します。これにより整形外科手術も可能になります。また、4月より眼科診療の枠も増え、月曜日午前・火曜日午後・水曜日午前・土曜日午前（第1・3）が診療日となります。



千曲病院診療案内

問 新年度 病院事業の黒字経営の見通しは。

答 当院は外来単価が同規模自治体病院の全国平均よりも低いので、整形外科等の体制を整えながら、単価を上げていきたいと考えています。

問 医師住宅の老朽化が激しく、修繕費が計上されているが、それよりも建替えの方が望ましいと思うが、町から支援は得られないのか。
答 医師の定着のためにも町へ相談しているところです。

健康福祉課

問 居宅介護サービス事業で1000万円の減額補正の理由は。

答 令和5年5月にコロナが5類に移行し、利用者が増えると想定しておりましたが、それほど戻らず減額としました。必要な方が必要なサービスを受けていただくことは大切なことです。新年度にはコロナ前に戻ると想定し計画を立てています。

問 新福祉タクシー・遠隔地タクシーの利用率が低いのではと思うが、新年度予算の内訳は。

答 予算を立てた12月現在、5年度は新福祉タクシーが19人、遠隔地タクシーが2人の利用があり、6年度は新福祉タクシーが23人、遠隔地タクシーが4人で予算計上をしています。

老人保健施設

問 介護報酬が改定されることによって見込まれる収入増は。

答 5年度並みの利用者数を見込んで、およそ800万円増と考えています。それにより職員の報酬は約4%増える予定です。

問 災害用非常食予算が計上されているが内容は。
答 よそ3日分で予算額は15万円を計上しています。

問 新年度から口腔衛生管理が開始されるようだが、国からの指導によるものなのか、独自でやるものなのか。またその事業を実施することにより加算が付くのか。

答 今回の報酬改定の中に盛り込まれているものになります。事業を展開するにはマンパワー的に厳しいことから、加算に関しては設けず、新年度は以前から協力をしていただいている歯科医師に介護職員への指導をお願いしています。

今定例会で議員定数削減の発議が可決されました

これまでの定数削減にいたる経緯

平成19年12月議会 18→14名 可決

平成28年12月議会 14→12名 否決

令和2年3月議会 14→12名 否決

(議員の発議によって提案されるも議会改革特別委員会では現状維持との結論が出されていたため、本会議では否決)

令和6年3月議会 14→12名 可決

令和3年5月 議会改革特別委員会発足

○議員定数見直し検討チームによる調査研究開始

- ・町民への聞き取り調査の実施
- ・平成30年町内アンケート調査の検証
- ・県内同規模町村へのアンケート調査
- ・全国同規模町村への調査研究など

検討の結果12名が適正との報告がされる

議会改革特別委員会で定数削減を結論とする最終的に全員協議会で報告、了承される

本会議での討論 7人の議員により思いのこもった白熱した討論が行われました。

反対討論 [抜粋]

- ・本来ならば定数はむしろ増やして住民の多様な意見が反映されるべき、せめて現状維持で、減らすのは逆効果。戦力ダウンにつながる。
- ・町民から定数に関する陳情などは出ていない。町民との合意形成がない状態で、議員だけで結論を出すのは乱暴だ。
- ・これからは若手や子育て世代など誰もが立候補できるよう、むしろ門戸を広げるべきだ。産休や育児休暇も取れるように、定数は多い方が良い。
- ・他町村へのアンケート調査では12名で十分議会運営ができるということだが、活動内容まで精査したのか。
- ・議員定数が14名でどんな不都合があるのか。12名にすると何が解決するのか。根本が曖昧だ。

賛成討論 [抜粋]

- ・平成30年の町内アンケート、「議会だより」の巻末はがきのアンケート、意見交換会内のワークショップでも住民の意見は明らかに定数削減を望んでいた。
- ・地元の利益だけでなく住民全体の利益を考えた議論ができる、資質のある議員がそろえば、数は少なくともレベルの高い議会運営が可能だ。
- ・人口減少の進む今、無投票選挙を回避し、有権者が未来を託せる議員を選挙で選ぶことが重要だ。選挙を経てこそ議員の質の向上が担保できる。
- ・県内同規模町村議会へのアンケートでも、12名で支障なく議会運営ができると確認された。私達自身の活動を通して、12名でも十分に役割は果たせると判断している。
- ・全国同規模町村の定数の平均は12.34人で12名が適正と考えるが、多様な意見の集約、議会機能の維持の観点から12名は最低必要ということも確信するところである。

佐久穂町議会はこの度、将来に向けて大きな決断をしました。この判断が良かったと思ってもらえるよう、より一層の努力を続けてまいります。議員それぞれ考えは違っても、町の発展と町民の幸せを願う思いは同じです。これからも議員同士、切磋琢磨を重ねてまいります。

令和6年 第2回(3月)定例会 賛否のわかった採決結果一覧表

議案	議員氏名	岡部尚樹	須田芳明	高見澤敏幸	竹内達朗	高見澤利博	佐々木信幸	西部元和	島崎規子	出浦修身	高橋康徳	高見澤研二	小宮山雅則	高見澤春野
町議会議員定数条例の改正		×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○ ○

※「○」は賛成、「×」は反対。議長（石井正行）は採決に加わりません。この議案以外は全員賛成で可決・採択となりました。

佐久市との合同研修会



佐久市議会議員26名、事務局職員2名が来町しました。

大日向小学校の開校に尽力され、現在長野県教育委員である中川綾氏の講演が行われました。

令和6年1月29日(月)



【お出かけ議会】です。

お邪魔
します。



【議会活性化特別委員会】が企画する「町民の皆さんとの意見交換会」報告

○2月1日（木）

株式会社浅川製作所佐久工場を訪問

工場見学と事業説明、意見交換会など2時間をおこないました。佐久穂の工場は亜鉛ダイカストとアルミダイカストが主流とのこと。職員の皆さん、ありがとうございました。



○2月29日（木）

地域おこし協力隊との意見交換会

総合政策課と健康福祉課所属の協力隊、OBの方との懇談を行いました。

活動内容では、地域コミュニティ、農福連携についての活動をお聞きしましたほか、佐久穂町に定着するための話し合いを行いました。



令和6年3月27日に茂来館にて
佐久穂町 地域おこし協力隊

活動報告会がありました。



最近、ウォーキングをしながら山を見るとカラマツなどが倒れている場所を見かけるが、森林税は当町ではどのように使われているのでしょうか。また、カラマツの間伐をして良いと思ふのですが。

役場の防犯カメラは、住人が疑われているような気持ちになつて、そこにお金をかけるのは何のために税金を払っているんだろう・・・になります。一番の原因是情報を取り扱う人の意識の問題で、突きつめると、選挙で誰を選ぶか、住民自身がこの体制や人選を選んだことになり、一人ひとりが深く考へることを身につけるには教育からやり直しという、いつも同じ所に戻ってきます。佐久穂全体が、日々の雑談や噂レベルから「情報」というものの取り扱いを深く意識すべきかと常々思ひます。

御葉書紹介

あなたの声を聞かせて！

広報特別委員会では、議会改革の活動の一環として議会だよりにハガキを添付することにしました。町民の皆さんと一緒に佐久穂町議会をつくっていくため、ご意見やご要望をお寄せいただきたいと思います。切り取ってそのまま投函できますので、ぜひご利用ください。

また、従来どおり、議会事務局(0267-86-2556)へお電話いたずらか、Eメール(gikai@town.sakuho.nagano.jp)でもご意見・ご要望を受け付けております。町民交流会の依頼などもお気軽に問い合わせください。

ご意見・ご要望を
自由にご記入ください。

キリストメ

議会だよりへ掲載許可

議会だよりに掲載してもかまいません Yes・No
(無記名で掲載しますが、掲載にあたっては許可を頂く関係から
氏名・連絡先を御記入ください)

差出人(必須ではありません)

氏名	年齢
連絡先	Eメール



前半 議会からの報告

- ① 令和6年度予算 ② 議員定数削減 他

後半 佐久穂町議会議員と専門家との佐久穂町に関する

パネルディスカッション

- ## ① 佐久穂町の防災 ■ ② 佐久穂町の健康

おわびと訂正

議会だより第75号 表紙

佐久穂中学校9年生

渡邊瑠那さん → 渡邊**瑠**那さん

お詫びして訂正いたします

長かつた冬も終わり、駆け足で春がやってきました。

3月定例会で、私たちは議員定数を14から12に減らすと
いう重い決断をしました。人口減少の進む中で、議会の機能を持続的に且つ健全に維持するためには必要なこと私は思います、議員の中でも意見が割れたことは本誌掲載の通りです。来期12名でスタートする新しい議会には、町民の負託に応えるべく相当の覚悟が望されます。

私達も残された任期の中で議会報告会、意見交換会、お出かけ議会など町民の声を町政に届けることを続けてまいります。

5月6日開催の議会報告会には皆様ふるってご参加ください。

◆編集後記◆

6月定例会のお知らせ
6月5日（水）から
6月19日（水）を
予定しています。

キリスト

きがはは便郵

0
9
7
8
5
8
3

(受取人)
長野県南佐久郡
佐久穂町

佐久穂町高野町569

佐久穂町議会事務局 行

便郵人払受金
3004
郵便局承認

差出有効期間
2025年1月24日まで
(切手不要)